



## グループ相談報告

のびすく仙台では毎月“子育て”をテーマに講師の方をお招きしてグループ相談を開催しています。“こんな時どうしたらいいのかな…”“これでいいのかな…”そんな気持ちを抱いた時に参考にしてくださいね。

### 7/13・8/23 (木)「おむつはずし」

今回は、ご好評につき2ヵ月連続でおむつはずしを開催しました。おむつはずしの基本から大切なことなどお話しを頂き、お母さんたちの不安や悩みにも丁寧に答えていただきました。

「今日から実践します!」「みなさんの悩みを聞いてとても参考になりました」などの感想がありました。

#### 講師 Profile 今野 千恵さん

支倉保育所地域子育て支援センター 保育士。  
日々、子どもたちやお母さん方とお話しをしたり、遊んだり、楽しく活動しています。

#### ◎トイレトレーニングはいつから?

- ・おしっこの間隔が1時間半~2時間くらいあくようになってから始めましょう。
- \*間隔はどうやってしらべるの?  
1時間おきくらいにぬれていないか確認しましょう。ぬれていたら、「おしっこでたね。とりかえようね。」と声をかけてあげると「おしっこをした」という意識が育まれていきます。

#### ◎おまるや補助便座に座ってみましょう。

- ・大好きなキャラクターをそばに貼ったり置いたりするのもいいですね。
- ・子どもたちが座ってみたいと思うことが1番です。  
無理やり誘うと  
トイレ=いやなところとなってしまいます。

#### ◎おしっこが出そうなチャンスをねらいましょう。

- ・トイレトレーニングは、偶然におしっこがでた時がチャンスです。朝、起きた時やお昼寝の後などは成功する事も多いです。
- ・だいすきなお家の人にたくさんほめられた事が嬉しくて、やってみようかなという気持ちになります。
- ・1歳半を過ぎると、おしっこがたまる間隔がわかるようになるので、立ち止まったりおしりに手をあてるしぐさも見られるようになります。

#### ◎パンツで過ごしてみましょう。

- ・すきな柄のパンツを用意して気持ちをもりあげましょう。
- ・日中、おもらしてもいい時に1~2時間過ごしてみましょう。
- ・「おもらしするのがあたりまえ」という気持ちで、心に余裕をもって子どもたちとお付き合いできるといいですね。
- \*おもらして叱られると、パンツで過ごすのが嫌になります。
- \*「気持ち悪かったね。」とすぐにとりかえてあげましょう。



当日の質問の中では、下記のような質問が出されお答えいただきました。

- ・イヤイヤ期もあって、なかなかおむつはずしがすすみません。(2歳児ママ)
- ・自分からおしっこに行く事がありますが、逃げ回って嫌がる時もあります。(1歳児ママ)
- ・家でトイレに座る事がないのに、友だちがトイレに行くと一緒にしようとする。(1歳児ママ)

行きたくないと言った時には無理強いせず、お子さんのタイミングを大切にあげましょう。遊びに夢中になっている時にはますます嫌なので、遊びの切り替えの時、食事の前、昼寝の前など生活の切り替えの時に誘ってみるといいですね。自分でオムツを持ってきてくれた時に「ありがとう。」と声をかけたり、オマルに座ってみた時にたくさんほめてあげると嬉しい気持ちになります。おしっこが出なくても友だちの真似をしてトイレに行きたがる時もありますが、子どもの思いを受け止めてお付き合いする事も時には大切ですね。

こどもたち、一人ひとり顔が違いうように、体のつくりも成長も違います。  
ゆっくり ゆっくりお付き合いできるといいですね。

(支倉保育所地域子育て支援センター 資料より)